

平成 30 年度医療画像情報学試験（中川 担当分）

名列番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

以下の文章が正しいければ○を、誤っていれば×を括弧内に記入しなさい。

1. X線 CT の研究開発に際し、ビートルズの印税収入が使用されたと言われている。(○)
2. 頭部 X線 CT 検査の基準線として OM ラインがよく用いられている。(○)
3. X線 CT 検査における、水の CT 値は、 $-1,000$  である。(×)
4. 脳出血急性期の出血巣は、頭部 X線 CT 像において、低吸収値を示す。(×)
5. X線 CT での fogging effect は、脳出血で見られる。(×)
6. Fisher 分類は、脳梗塞の X線 CT 分類である。(×)
7. 頭部 MRI 検査では、放射線被曝しない。(○)
8. 刺青がある場合、MRI 検査は、原則、禁忌である。(○)
9. FLAIR 画像では、脳室は、高信号域として描出される。(×)
10. MRI T2 強調像において、脳脊髄液は、低信号強度を示す。(×)
11. 頭部 MRI T2\* (スター) 強調像は、微小出血巣の描出に有用である。(○)
12. 急性期脳梗塞の診断に、MRI 拡散強調画像が有用である。(○)
13. 神経線維の描出法として、拡散テンソルトラクトグラフィが用いられる。(○)
14. 頭部 MR アンギオグラフィでは、造影剤が必要である。(×)
15. 脳血流の評価に、SPECT が用いられる。(○)